
いつかギラギラする日 / アナーキスト 2

カマ野郎

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

いつかギリギリする日／アナーキスト2

【Nコード】

N4686Z

【作者名】

カマ野郎

【あらすじ】

4人のアナーキストと4人の女神が廻る運命を変える奇跡の数ヶ月間

運命を変えたいかい？じゃあ、願え、動け、考えろ、戦え。

説明（前書き）

頑張ります。

説明

アナタハジンセイニ満足してますか？それとも後悔してますか？
これからやる内容は作者がノリと逝きよいでやるので、路線がずれたりするで気をつけてください。

カオスなことになったりしますそれを踏まえてお読み下さい。

そして文句があるなら感想やらに書き込んでください。

一番上の文字は気にしないで下さい。作者がパニックだったと思います
い。

いきなりですが、ここに誓いを立てたいと思います。

まず第一、どんなに時間がかかっても物語を書き続けること。

第二、けなされたとしても絶対に諦めない事。

第三、なるべく面白い物語にすることをここに誓います。

何をパクったのかをここに記載する

「攻殻機動隊へTV版」 「男たちの挽歌」 「FF13」 「キャラクター
ターのみ」 など・・・長くなるのでどここまでにしておきます。

呼んでくれた読者のみなさんありがとうございます。

始まりと終わりに（前書き）

さあ、頑張ろう

始まりと終わりに

チャイ「よしやあー！！！！カジキが釣れたあああー！！！！」
ホーブ「おめでとうございます、チャイさん」

チャ「ホント・・・一週間かけて餌を作り、3日で竿を作りそして・・・」

こ「救援信号を何度か送りやつと2年賭けてやつと組織に送ることができた」

チャ「そうだ、2年も・・・ところで何時から俺の後ろにいるんだ？こーちゃん」

こ「二分前からですよチーフ」

チャ「そうか、わかったそれよりも仕事は終わったのか？」

こ「終わったからここにいるんですよチーフ、メシにしますよ」

チャ「そうだなハラが減ったら戦は出来ないというし・・・」

こ「へえーそうですか」

チャ「何か、不満でもあるか？」

こ「別にないですけど・・・先に行ってます」

チャ「ああ」

ホ「あ！・・・またシーラカンス釣れちゃいました」

チャ「またかよ、もういいよシーラカンスはもう！150匹目だよ今日で」

ホ「すみません、不甲斐なくて」

チャ「ゴメンゴメン、気にしないでいいから先に行っててくれ」

ホ「ありがとうございます」

ハア「なんでこんなことになったんだけ？」

えくとたしか・・・数ヶ月前に・・・

始まりと終わりに（後書き）

今日こまです

どん吐チャイクライ（前書き）

まあ、面白くなるよう頑張ります

どん吐チャイクライ

地獄・需要参考人取調室

ルシファー「さつさと吐いてくれねえと、こっちも我慢の限界なんだけどねえ」

チャ「吐いたら解放してくれる？」

ル「考えてやらん事もない」

チャ「わかった吐くよ」

ル「そうか吐くのかそうみたいです監察官殿」

監「そうかそれはいい判断だ4年間待ちどしかったぞクソガキ」

チャ「じゃあ、吐くね」

監「さつさと・・・」

チャ「ゲロオオオオオエー！！！！」

監「クソ！スーツがゲロまみれだ！！クソ！」

ル「すみません」

監「はあ？」ゴン！、パタン

チャ「ウワオ、豪快だね」

ル「そりゃあ、ありがとさんジョン」

どん吐チャイクライ（後書き）

なんか中途半端に

脱走（前書き）

書くことないです。

脱走

ル「ああ・・・これでオマエと同じになちまったよ、クソ」

チャ「おめでとう」

ル「めでたくねーよ、まったくよなんて悪魔が天使側のスパイを助けなきゃならないんだ」

チャ「昔馴染み・・・ってことで」

ル「まあ・・・地獄の始末屋やつてる時に助けられた借りチャラだからな」

チャ「別にいいけど・・・コレ貰ってもいい？」

ル「ハア！？拷問で頭イかれちまったのか？それは絶対ダメだ」

チャ「なぜ？」

ル「それはなあ神殺しの銃という神やら悪魔など存在を消せる天界と地獄に二挺しかないあぶない銃なんだよ」

チャ「なんでこんな所に置いての？」

ル「それは・・・ジャン負けして俺が持つことになったんだよ」

チャ「ふーん、そんなことよりも後ろ！」

ル「ははーん、そんな手には・・・」

チャ「オラー！！」

ル「あべし！！！！」バタ・・・

チャ「ゴメンな・・・今これが必要なんでね」

数分後

脱走（後書き）

以外とうまくできました。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4686z/>

いつかギラギラする日 / アナーキスト 2

2011年12月26日22時46分発行